

福井新聞

2020年11月17日（火）24面に掲載

地盤補強に県産間伐杉



輪中堤整備のため県産間伐杉の基礎杭を3本連結して打設する工事現場＝15日、小浜市江古川



県工業技術センター（福井市）と、県小浜土木事務所が関与した。国庫地区にある江古川区は西側に県立大小浜キャンパスが立地する山があり、東側に江古川が流れてい

小浜で工事見学会

水害から住宅地を守るため、県産間伐杉を「輪中堤」の整備が進む小浜市江古川流域の江古川区で16日、県産の間伐杉で地盤補強する工事の見学会があった。長さ4メートルの丸太を3本連結して基礎杭に連設する工法の説明は県内初めてという、工事関係者や森林組合関係者ら約50人が安全性や技術について質問していた。（佐々木紀光）

県整備の輪中堤 地産地消にも貢献

江古川は1級河川北川の支川で北川より低く、近年では2004年、11年、13年に氾濫し、流域一帯は大きな被害を受けた。市は17年7月から流域約

横断面図（輪中堤）



※福井県土木事務所資料より

株式会社 AB コーポレーション